

# コガタカメノコヒメトビケラ

*Palaeagapetus parvus*

兵庫県：C

環境省：－

## 種の概要

幼虫の体長は2～4mm程度で、苔を丸く切り取って小判型から楕円形に綴りあわせた巣を造る。小さな湧水流や細流などに生息し、成虫は4月～6月に出現する。

(画像無し)

## 国内分布

本州

## 県内分布記録

宍粟市、養父市

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		○

## 特記事項

模式産地は氷ノ山で、氷ノ山の頂上付近の源流部に生息する。

## 保護上の留意点